

令和4年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第1回 理事会

日時：令和4年5月9日（月）
場所：オンライン会議（Zoom）

1、開催日時：令和4年5月9日（月） 19：30～21：20

2、開催場所：オンライン会議（Zoom）

3、出席者：理事14名、監事2名 計16名

出席：（理事）	杉山明伸	堀口泰正	大塚智秋	竹野みはる
	五十嵐一也	千賀英昭	橋村健司	竹内潤子
	門岡高太郎	松本浩一	近内晴美	榊原次郎
	高瀬紀子	佐伯杏奈		
（監事）	平野朋美	吉越千昭		

欠席：（理事） 柳沼亮一 計1名

4、定足数確認（定足数8名）

理事 参加13名の出席で理事会は成立。

5、役割分担

議長：杉山明伸 書記：竹野みはる

議事録署名人：平野朋美、吉越千昭

6、報告事項、討議事項

（1）各部局より

<事務局>（竹野事務局長、五十嵐理事からの報告、討議）

○事務局幹事の選出について

深谷赤十字病院八木あづ美氏の退会により、後任として深谷赤十字病院吉田穂菜美氏が新たな候補者となっている。

→理事会にて承認。

→今年度の各部局幹事15名（吉田氏含め）の選出についても理事会にて承認。

○総会の決議方法について

昨年度、通常総会登記の処理について一部の不備が認められている。現在、司法書士まめの木事務所安野氏のアドバイスを受けながら進めている。また、各登記議事録作成方法について、新しく選任された理事の承認（押印）に一部不備があり調整中。場合によっては、理事・監事の承認（押印）が改めて必要となる。

今年度の通常総会に関しても、決議方法について検討していきたい。具体的には、オンライン総会を開催するのであれば書面表決を総会当日までに集計し、総会時に会場出席者ならびにオンライン出席者の決議と合わせて取りまとめる形が望ましい。

→6月4日通常総会開催決定。詳細は下記参照。

・埼玉県社会福祉協議会より、今年度も彩の国あんしんセーフティネット事業担当相談員養成研修における講師派遣の依頼あり。埼玉協同病院の竹本氏を派遣する。

→理事会にて承認。

・竹野事務局長、秀和総合病院退職にともない、週2回程度は（水・土）協会事務所での対応が可能となる。

→理事会にて承認。

<総務部>（千賀総務部長からの報告、討議）

○会員状況、ブロック活動報告について - 別添資料に基づき報告、検討

会費未納による会員についての確認。引き続き、未納分についての入金確認も含めて財務部と協働して対応していく。

・「MSW Saitama 104号」の発行（近日中にホームページ上に掲載）。

<研修部>（竹内研修部長、松本理事からの報告、討議）

○第26回学会について

3月7日から3月20日まで6演題をオンデマンド配信で開催。アクセス数の分析、アンケート結果等について報告。アンケート結果は、各発表者へ報告。質疑内容に関しては、必要に応じてフィードバックを行った。今後の開催方法については、オンデマンド配信をベースに検討中。

○全体研修会開催について

今年度もオンライン研修を予定。開催時期は、10月頃。テーマ・講師・その他の詳細については検討中。

・埼玉県社会福祉協議会福祉研修委員会委員について、竹内研修部長を引き続き選任する。

→理事会にて承認。

<社会活動部>（近内社会活動部長からの報告、討議）

○当協会パンフレット作製について

4月20日作製完了（2000部）。今後の取り扱い、配布方法（周知）について、まずは理事やブロック責任者に送付。随時、勧誘等ができるように活用していく。

<財務部> (榊原財務部長、高瀬理事からの報告、討議)

○会計監査について

4月28日に平野監事、吉越監事による監査が終了。一部会費収入の整理、調整を要する。遊休財産については、昨年度で改善。遊休資産50%を超えていかないようにする方法として、一定の金額を定期預金へ移動している(流動資産を軽くして対応)。

*平野監事、吉越監事より講評

理事会等を引き続きオンラインで開催していくのであれば、各種請求方法を見直していかなければならない。事務備品を揃えていくことも検討してもいいのではないか。

(2) 通常総会開催に向けて(今後の予定)

5月13日 各部局より議案書の作成、五十嵐理事へ提出。

5月20日 理事会開催。議案書の承認。研修部の清水幹事にも出席を依頼。

5月21日 印刷・発送作業

印刷作業については外部業者へ委託することも検討していく。

6月1日 書面表決締め切り(必着)。原則、書面表決を求める。

6月4日 主会場は、大宮ソニックシティ。参集に関しては理事役員を想定。

*杉山会長より

通常総会にあわせ、社会福祉士・精神保健福祉士養成課程の新カリキュラムおよび実習指導内容変更について説明会を開催予定。

(3) 次回理事会の開催について

5月20日 19:00~オンライン予定。

以上を以て議案等の審議を終了し、21:20 議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

令和4年 月 日

議事録署名人

議事録署名人

令和4年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第2回 理事会

日時：令和4年5月20日（金）
場所：オンライン会議（Zoom）

1、開催日時：令和4年5月20日（金） 19：30～20：30

2、開催場所：オンライン会議（Zoom）

3、出席者：理事13名、監事2名 計15名

出席：（理事）	杉山明伸	堀口泰正（19：35～）		大塚智秋
	竹野みはる	五十嵐一也	千賀英昭	橋村健司
	竹内潤子	松本浩一	近内晴美	榊原次郎
	高瀬紀子	佐伯杏奈		

（監事） 平野朋美 吉越千昭（20：10～）

欠席：（理事） 門岡高太郎 柳沼亮一 計2名

4、定足数確認（定足数8名）

理事 参加13名の出席で理事会は成立。

5、役割分担

議長：杉山明伸 書記：竹野みはる

議事録署名人：平野朋美、吉越千昭

6、報告事項、討議事項

（1）通常総会に向けて

○6月4日通常総会について一別添資料に基づき報告、検討

- ・通常総会議案書の承認（軽微の修正箇所については、理事会修了後に訂正）
- ・今年度の通常総会に関しては、ハイブリッド形式で開催。
- ・5月21日10：00～協会事務所にて発送作業。

○平野監事より

・収支決算報告書、一般正味財産期末残高の動きについて確認。通常総会時に説明が必要と思われる。

→総会時、榊原財務局長より説明の機会を設ける予定。

○竹内理事、清水幹事より、会場運用の仕方についての説明・確認

・大宮ソニックシティの当日使用にあたり、チェックシートに基づき備品（消毒液、マスク、非接触性体温計等）を用意する。来場者確認カードは、五十嵐理事が対応済み。今後、新たな備品等についても準備を進めていく。

・ハイブリッド形式での総会開催について、全体イメージを共有。清水幹事の所属先機関の備品および、通信不良時等の不測の事態を防ぐために協会保有のポケット Wi-Fi も用意する。会場出席者に対しては、グーグルフォームを使用し

た表決方法を検討していたが、今回の総会の決議は書面表決のみを採用することになる。杉山会長の講義後、試行的にアンケートなどに利用することも検討。

*通常総会当日の動き

主会場：大宮ソニックシティ市民ホール

6月4日 10：00～理事・監事・幹事参集（約30名想定）

14：00～杉山会長の講義「社会福祉士・精神保健福祉士養成課程の新カリキュラムおよび実習指導内容変更について」

15：00～通常総会

16：00～第3回理事会

17：00～終了（会場引き渡し）

(2) 各部局より

<事務局>（竹野事務局長からの報告、討議）

・協会事務所内の整理を行っている。昨年度の活動内容（依頼分等）の集約が必要になる。メールやFAXで送付するようにしてほしい。

<総務部>（千賀総務部長からの報告、討議）

・会員状況の報告

東部82名、西部137名、南部130名、北部85名、不明2名、総計436名。

・各ブロックの活動報告。

・「MSW Saitama 104号」の発行（5月14日にホームページ掲載）。

<研修部>（竹内研修部長、松本理事からの報告、討議）

*今年度、研修の日程（大枠）が決定。

○新人研修会（全3回）

・10月8日 総論 杉山会長 各理事が担当

・11月 各論 杉山会長、堀口副会長が担当

・12月 各論 未定（研修部で検討中）

○全体研修会について

・今年度の開催について、グーグルフォームにてアンケートを実施していく。テーマ・講師・その他の詳細については熟考していく必要があるため、令和5年1月21日 or 28日を予定とする。今回の通常総会配布物に添えて送付する予定。

○第27回学会について

・今年度は、令和5年2月18日ハイブリッド形式での開催を予定。大宮ソニックシティ市民ホールを予約済み。同日に臨時総会の開催も検討していく。

(3) 次回理事会の開催について

・6月4日 通常総会終了後開催予定。

以上を以て議案等の審議を終了し、20：30 議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

令和4年 月 日

議事録署名人

議事録署名人

令和4年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第3回 理事会

日時：令和4年6月4日（土）
場所：オンライン会議（Zoom）

- 1、開催日時：令和4年6月4日（土） 15：46～16：43
- 2、開催場所：大宮ソニックシティ 市民ホール
- 3、出席者：理事14名、監事2名 計16名
出席：(理事) 杉山明伸 堀口泰正 大塚智秋
竹野みはる 五十嵐一也 柳沼亮一
橋村健司 竹内潤子 松本浩一
門岡高太郎 近内晴美 佐伯杏奈
榊原次郎 高瀬紀子
(監事) 平野朋美 吉越千昭
欠席：(理事) 千賀英昭 計1名

4、定足数確認（定足数8名）

理事 参加16名の出席で理事会は成立。

5、役割分担

議長：杉山明伸 書記：竹野みはる

議事録署名人：平野朋美、吉越千昭

6、報告事項、討議事項

(1) 通常総会について

○杉山会長より

・今年度はハイブリット形式で総会の開催を行った。研修部 幹事の清水氏のご尽力により実現できた。しかし、今後清水氏1人の負担とならないよう、事務局にデジタル準備委員会を設置して、他にIT関係に詳しい会員を募り人員を確保できたらと考えている。組織にどう位置づけるか今後の理事会で検討する。

(2) 固定資産の活用について

○杉山会長より

・固定資産の定期貯金にある約500万円の使途目的について検討したい。例えば当協会付属の研究所等の設立（OB、OGが活躍できる場）。会員にメリットがある新しい事業展開を検討したい。

○堀口副会長より

・公益社団法人にした意図を考えたい。このままの事業展開では会員数が減少していく。公益社団法人に見合った事業展開をしていくべき。方向性を理事会で検討する。

○平野監事より

- ・研修体制について私案を作成した。ソーシャルワーク実践の質の向上のため勉強会を開催したい。

(3) 医療基本法制定に向けての賛同について

○杉山会長より

- ・日本医療ソーシャルワーカー協会より、県協会として賛同してほしいという依頼あり。
→県協会として賛同する姿勢とすることを本日の理事会で承認。

(4) 各部局より

<研修部> (竹内研修部長からの報告)

- ・全体研修会の講演内容についてアンケートの案内を配布したため、回答するよう呼びかけ。

<財務部> (高瀬理事からの報告)

- ・(埼玉りそな銀行) マネーローダリングに関する届出のため登記事項証明書が必要。

(5) 次回理事会の開催について

- ・7月8日(金) 19:30よりオンライン会議開催予定。

以上を以て議案等の審議を終了し、16:43議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

令和4年 月 日

議事録署名人

議事録署名人

令和4年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第4回 理事会

日時：令和4年7月8日（金）
場所：オンライン会議（Zoom）

- 1、開催日時：令和4年7月8日（金） 19：38～21：40
- 2、開催場所：オンライン会議（Zoom）
- 3、出席者：理事13名、監事2名 幹事2名 計17名 6
出席：（理事）
杉山明伸（19:44～） 堀口泰正 大塚智秋（19:42～） 竹野みはる
五十嵐一也 千賀英昭 橋村健司 竹内潤子
松本浩一 門岡高太郎 近内晴美 高瀬紀子
佐伯杏奈
（監事） 平野朋美
（幹事） 今榮英人 吉田穂奈美
欠席：（理事） 柳沼亮一 榊原次郎 （監事） 吉越千昭 計3名
- 4、定足数確認（定足数8名）
理事 参加13名の出席で理事会は成立。
- 5、役割分担
議長：杉山明伸 書記：今榮英人 吉田穂奈美
議事録署名人：平野朋美
- 6、報告事項、討議事項

（1）各部局より

<事務局>（竹野事務局長、五十嵐理事からの報告、討議）

- ・各連携機関の連絡事項報告
- ・患者の権利法関連の窓口について
担当者は事務局竹野とし、連絡のメールは協会のホームページを使用。
- ・公益法人の事業報告と登記についての進行状況
6月に事業報告を終了、登記については、再度文書を訂正中で、まめの木事務所と打ち合わせの予定。
- ・会計セミナー参加報告、8月の会計セミナー（基礎編）は、財務部高瀬理事が参加予定。
- ・総会の質問事項の返答については、理事間のメールにて検討する。

<総務部>（千賀総務部長からの報告、討議）

- ・会員状況の報告 会員総数438名
会費納入について、登録所属機関に送付後数件の返還あり。随時対応予定。
- ・各ブロックの活動報告。（別紙にて）
- ・ICT関係実行（準備）委員会の設置について

ホームページ、会員の管理等の他、各種会議や研修はデジタル化に向けた動き（整備）を本格的に進めていきたい。正式名称、具体的な位置づけに関しては十分な議論が必要となる。部局への設置等に関しては、暫定的に事務局へ置くことにする。組織的に運営していけるように清水幹事だけではなく、他に IT 関係に詳しい会員を募り人員を確保していく（ホームページ等で案内）。

→現段階までの動きについて、理事会にて承認。（杉山会長より）、正式な動きについては、会員全体にも周知していかなければならない事項ではあるが、今年度からやれる範囲で進めていければいいのではないかと意見あり。引き続き、今後の理事会等でも検討していく。

<研修部>（竹内研修部長、松本理事、門岡理事からの報告、討議）

*今年度、研修の日程（大枠）が決定。

○新人研修会（全3回）

*事前申込制（7月末日までの入会者が対象）、8月中に公文書送付予定。

- ・10月8日 総論 杉山会長、堀口副会長の講義
各ブロックに分かれてミーティング開催
（ブロック責任者が担当、招集案内済み）
- ・11月19日 各論 榊原財務部長、城澤氏の講義
- ・12月17日 未定（研修部で検討中）

○全体研修会について

・今年度の開催について、会員向けにグーグルフォームにてアンケートを実施（会員61名からの回答あり）。上位の結果として、ヤングケアラー（40%）、貧困・困窮者支援等（20%）、他。その結果を踏まえ、立教大学の田中悠美子氏が候補に挙げられている。田中氏の予定等を考慮しながら、令和5年1月～3月の（オンライン）開催を検討していく。

○第27回学会について

・令和5年2月18日ハイブリッド形式での開催を予定。大宮ソニックシティ市民ホールを予約済み。同日に臨時総会の開催も検討していく。

<社会活動部>（近内社会活動部長からの報告、討議）

○医療福祉相談会について

・11月12日にウェスタ川越にて開催予定。講師も決定した（ハイブリッド形式による）。講演後、相談会を予定する。

<財務部>（高瀬理事からの報告、討議）

- ・近日中に財務部会で財源の確認と各部会への支払い方法等について検討予定。

○杉山会長より

全国医療ソーシャルワーカー協会会長会及び関東ブロック会長会報告。全国大会は、次年度東京。

（２）公益社団法人としての在り方について（堀口副会長、杉山会長より報告）

- ・公益法人とは。（別紙資料）
- ・社団法人から公益社団法人に移行した経過

これからの協会の在り方について、継続的に検討していく必要がある。杉山会長から堀口副会長を指名。

（３）ソーシャルワーク実践についての勉強会について（平野監事より報告）

- ・7月1日オンラインミーティングを行い、今年度の枠組みを決定。まずは、月に一度程度の実践報告会を予定している。

（４）次回理事会の開催について

- ・9月9日（金）19：30～ オンライン開催予定。

以上を以て議案等の審議を終了し、21：40 議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

令和4年 月 日

議事録署名人

議事録署名人

令和4年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第5回 理事会

日時：令和4年9月9日（金）
場所：オンライン会議（Zoom）

- 1、開催日時：令和4年9月9日（金） 19：30～21：40
- 2、開催場所：オンライン会議（Zoom）
- 3、出席者：理事14名、監事2名、幹事（事務局）2名 計18名

出席：（理事）

杉山明伸	堀口泰正	大塚智秋	竹野みはる
五十嵐一也	千賀英昭	橋村健司	竹内潤子
松本浩一	門岡高太郎	近内晴美	高瀬紀子
佐伯杏奈	榊原次郎（20：00～）		

（監事） 平野朋美 吉越千昭

欠席：（理事） 柳沼亮一 計1名

- 4、定足数確認（定足数8名）
理事 参加14名の出席で理事会は成立。
- 5、役割分担
議長：杉山明伸
- 6、報告事項、討議事項

（1）各部局より

<事務局>（竹野事務局長、五十嵐理事からの報告、討議）

○各連携機関の連絡事項報告

- ・埼玉県社会福祉士会、埼玉県精神保健福祉士協会との意見交換について
⇒県内ソーシャルワーク団体との交流については前向きに捉えていく方向でお返事し、今後は杉山会長と日程調整する。

- ・埼玉県疾病対策課協議会等への派遣について
⇒協議会に杉山会長、分科会に堀口副会長、大塚副会長を派遣。

○公益法人の事業報告と登記についての進行状況

- ・事業報告・登記については、軽微の修正箇所について訂正中。今後、まめの木事務所と打ち合わせの予定。

○総会の質問事項の返答について

- ・一定期間の会費免除等について意見交換
⇒次年度に向けて引き続き議論を重ねていく。今回の会員からの要望事項については、育休や産休時等に関する免除の提案ではあったが、様々な事情にも公平に対応していかなければならない。次回理事会までに、竹野事務局長、門岡理事、高瀬理事でたたき台を作成する。

<総務部> (千賀総務部長からの報告、討議)

○会員状況の報告。 会員総数 437 名 (9 月 7 日現在)

○各ブロックの活動報告。(別紙にて)

○ICT 関係実行(準備)委員会の設立について(進捗状況の報告)

ホームページ、会員の管理等の他、各種会議や研修はデジタル化に向けた動き(整備)を本格的に進めていきたい。IT 関係に詳しい会員を募っているところではあるが、現時点では希望者は少ない。今一度、ICT 部門導入に向けての意見集約、具体的に進めていく上での準備期間等が必要と思われる。まずは、本プロジェクトについての興味を会員一人ひとりに周知することから始めていきたい。したがって次年度からの本格導入を予定してはいたが、もう少し時間要する可能性があることを理解いただきたい。

→現段階までの動きについて、理事会にて承認。

<研修部> (竹内研修部長、松本理事、門岡理事からの報告、討議)

*今年度、研修の日程(大枠)が決定。

○新人研修会(全3回)

*事前申込制(8月末日までの入会者が対象)。9月9日締め切り。

対象者(案内送付者)は、37名⇒18名の参加申し込みあり。

- ・10月8日(土) 総論 杉山会長、堀口副会長の講義
各ブロックに分かれてミーティング開催
(ブロック責任者が担当、招集案内済み)

*研修前に当協会の案内をビデオ上映(理事、監事が事前収録にて対応)

- ・11月19日(土) 各論 榊原財務部長、城澤氏の講義
グループミーティング

- ・12月17日(土) 事例検討

○全体研修会について

- ・今年度の開催について、会員向けにグーグルフォームアンケート上位の結果を踏まえ、立教大学の田中悠美子氏に依頼する。テーマは、「ヤングケアラーに対する支援とソーシャルワーカーに期待すること(仮)」田中氏の予定等を考慮しながら、令和5年1月~3月の開催を検討していく。

○第27回学会について

- ・令和5年2月18日（土）14：00～ハイブリッド形式での開催を予定。大宮ソニックシティ市民ホールを予約済み。同日に臨時総会の開催も検討していく。近日中に学会発表者の募集案内を送付する予定。

<社会活動部>（近内社会活動部長からの報告、討議）

- 県民公開講座について *開催案内を共有しながらの意見交換
- ・11月12日14：00～16：00にウエスタ川越にて開催予定。埼玉医科大学大西秀樹氏に講師を依頼（ハイブリッド形式による）。講演終了後、無料医療福祉相談会を予定する。

<財務部>（高瀬理事からの報告、討議）

- 7月の財務部会報告。次回は、9月中を予定。
- 8月の会計セミナー（基礎編）は高瀬理事が参加予定だったが、諸事情あり不参加（参加費は払い戻しあり）。

○平野監事より

- ・9月16日にソーシャルワーク実践勉強会開催予定。

○杉山会長より

- 9月17日に関東ブロック会長会を出席予定。全国大会は、次年度東京。

○竹内研修部長より

- 社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会より「埼玉県社会福祉協議会福祉研修委員」の依頼について確認。今回も竹内研修部長を推薦することを出席理事全員一致で決定する。

（2）次回理事会の開催について

- ・11月18日（金）19：30～ オンライン開催予定。

以上を以て議案等の審議を終了し、21：40議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

令和4年 月 日

議事録署名人

令和4年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第6回 理事会

日時：令和4年11月18日（金）

場所：オンライン会議（Zoom）

1、開催日時：令和4年11月18日（金） 19：30～20：43

2、開催場所：オンライン会議（Zoom）

3、出席者：理事11名、監事2名 計13名

出席：（理事）

杉山明伸

堀口泰正

大塚智秋

竹野みはる

千賀英昭

竹内潤子

松本浩一

門岡高太郎

近内晴美

佐伯杏奈（19：42～）

榊原次郎（～20：00）

（監事）

平野朋美

吉越千昭

欠席：（理事）

五十嵐一也

柳沼亮一

高瀬紀子

橋村健司

計4名

4、定足数確認（定足数8名）

理事 参加13名の出席で理事会は成立。

5、役割分担

議長：杉山明伸

書記：竹野みはる

議事録署名人：平野朋美

6、報告事項、討議事項

（1）各部局より

<財務部>（榊原財務部長からの報告、討議）

・活動報告

・会費未納者へ督促状の送付を準備している。

<社活部>（近内社会活動部長からの報告、討議）

○県民公開講座について

今回100人規模の講演であったため業者へ依頼。報酬5万円+機材レンタル5万円の経費支出あり。

講演を録画しており、大西先生へ使用の許可も得ている。会員へ動画を公開することについて提案あり。

→理事会にて承認。今後ホームページ上で会員への周知、You Tubeに期間限定で公開予定。12/1～2週間程度を想定。

<事務局>（竹野事務局長からの報告、討議）

○会費免除規定案について

門岡理事、高瀬理事、竹野事務局長にて規定案を作成し、提示あり。次回以降協議する。

○新理事登記についての進行状況

登記完了。また、事務局の業務に関してマニュアル作成中。

○事務所の整備状況、ZOOM 使用の不具合について

ZOOM のライセンスについて確認。アカウントの使用状況についてリストを作成し提示する予定。

<総務部> (千賀総務部長からの報告、討議)

・会員状況の報告

東部 86 名、西部 134 名、南部 127 名、北部 83 名、不明 2 名、総計 432 名。

・各ブロックの活動報告。

・「MSW Saitama」発行

打ち合わせを開始。

○理事・監事改選について

選出までの流れについて確認。告示文書案の提示あり。

<研修部> (竹内研修部長、松本理事、門岡理事からの報告、討議)

○新人研修会 事前申し込み 18 名

・10月8日 総論 杉山会長、堀口副会長の講義

各ブロックに分かれてミーティング開催

・11月19日 各論 榊原財務部長、城澤氏の講義

・12月17日 事例検討

○全体研修会について

開催日時：R5年3月11日(土)14:00~17:00

形式：オンライン開催

講師：田中 悠美子氏(立教大学)

テーマ：ヤングケアラー

事前打ち合わせ：11/21(月)18:00~ZOOM 予定

○第27回学会について

開催形式：WEB開催(ZOOM)→後日オンデマンド配信予定

開催日：R5年2月18日(土)14:00~

10/14に会員宛に開催通知を郵送。現時点で申し込みなし。

今回は抄録集を配布予定。

○来年度の通常総会

R5年6月3日（土）大宮ソニックシティ 市民ホール3室と会議室1室の予約手続き済。今後11月の優先予約受付会議に諮って、受け入れ決定となる。

○埼玉県社会福祉協議会福祉研修員会

R4年10月28日（金）竹内研修部長が参加

（2）会長会

11/27（日）13：00～16：00 ZOOM会議

杉山会長が参加できず、代理で竹野事務部長・竹内研修部長が参加。

（3）公益社団法人としての在り方検討会

○堀口副会長より

先日、堀口副会長、竹野事務部長、平野監事で三者協議を行った。

内部管理体制の構築・文書類の整理をした上で、来年度事業計画に新規事業の検討を盛り込んでいきたい。

（4）次回理事会の開催について

・12月16日（金）19：30～ オンライン開催予定。

以上を以て議案等の審議を終了し、20：43議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

令和4年 月 日

議事録署名人

議事録署名人

令和4年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第7回 理事会

日時：令和4年12月18日（金）

場所：オンライン会議（Zoom）

1、開催日時：令和4年12月18日（金） 19：30～20：46

2、開催場所：オンライン会議（Zoom）

3、出席者：理事14名、監事2名 計16名

出席：（理事）

杉山明伸 堀口泰正 大塚智秋 竹野みはる 五十嵐一也

千賀英昭 橋村健司（19：50～） 竹内潤子 松本浩一

門岡高太郎 近内晴美 佐伯杏奈 榊原次郎 高瀬紀子

（監事） 平野朋美 吉越千昭

欠席：（理事） 柳沼亮一

4、定足数確認（定足数8名）

理事 参加14名の出席で理事会は成立。

5、役割分担

議長：杉山明伸 書記：竹野みはる

6、報告事項、討議事項

（1）各部局より

<事務局>

① 臨時総会までのスケジュール（五十嵐理事から）

2月18日に臨時総会

2月頭に発送作業 2/3 理事会、2/4 発送作業

1月末に印刷をかける

1月20日までに原稿を集める

編集は事務局で、割り振りを考える。

送り先は、後日、事務局から連絡する。

② 県の立入検査について（五十嵐理事から報告）

臨時総会終了後でお願いします。

五十嵐理事から県に返答する。

③ 会長会の報告（資料1 竹野事務局長から報告）

会員数の減少と、県からの会議要請の参加するメンバーが固定化して個人の負担が増えること、社会活動の低迷等が悩みだったようだ。

④ 埼玉県社会福祉士会、埼玉県精神保健福祉士会との会議出席者について
会長、副会長、事務局長、平野監事の予定をメールにて確認し、五十嵐理事より報告する。

⑤ 会費免除規定案について（資料2）

訂正したものを再度メールで送り、申請書案とセットで確認してもらう。
通常総会で紹介していく方向ですすめる。

<総務部> (千賀理事から報告、討議—総務資料)

- ① 会員状況と各ブロック活動の報告
会員が 10 名減少した。
- ② 「MSW Saitama」の打ち合せを開始。
今回は巻頭を入れたい。3 月に発行予定。
- ③ 理事・監事改選について
告示書の確認し、承認。年明けに発送予定。

<研修部> (資料 3)

- ① 新人研修会 (竹内研修部長から報告)
無事終了。事前申し込み 18 名、2 回目参加者 17 名、3 回目参加者 16 名
- ② 全体研修会について (門岡理事から報告)
開催日時：R5 年 3 月 11 日 (土) 14:00～17:00 オンライン開催
講師：田中悠美子氏 (立教大学)、当事者の語り
「ヤングケアラーを知っていますか。
～私たちに求められている支援を考える～」
通知文と一緒にアンケートを送付する予定。
当日の 6 時、オンラインにて受講できるように対応する。
全体研修は、県内外の学生も参加が可能とし、少しでも多くの参加を募る
方向で動く。
- ③ 第 27 回学会について (松本理事から報告)
開催形式：WEB 開催 (ZOOM)→後日オンデマンド配信予定
開催日：R5 年 2 月 18 日 (土) 14:00～
演者：医療生協さいたま 2 名、平野監事、渡辺一生氏、石心会狭山病院
さらに演者を募る予定。今回は、試しに抄録集を配布する。
- ④ 来年度の通常総会の会場予約について (竹内理事から報告)
R5 年 6 月 3 日 (土) 大宮ソニックシティ 市民ホール 3 室と会議室 1 室
の予約手続き済。通常総会開催予定とし、zoom の使用は状況次第とする。
次年度はソニックシティの担当者が代わるため、今後の会場確保のお願い
もしておく。

<財務部> (榊原財務部長からの報告)

- ① 会費未納者へ督促状の送付済。その後の入金状況を確認していく。
- ② 臨時総会の予算案のため、各部署からの予算案を 12 月 29 日までに提出。
1 月 4 日に財務部会を開く予定。

<社活部> (近内社会活動部長からの報告、討議)

県民公開講座の振り返り

- ① You Tube にアップすることを、ホームページ上で会員への周知としたが申請の連絡が少なかった。宣伝するツールとして、もっとネットワークの活用ができたのではないか。地域に独自のネットワークがあることを知った。
- ② You Tube にアップする期間をもっと延ばしても良かったのではないか。
- ③ 今回のイベントを踏まえて、来年も同じような企画にしたい。
- ④ 連絡先に問題がある。資料がほしい等、今でも病院に問い合わせがある。
- ⑤ 事務局から
今回は、緊急の機材購入であったためメールでの承認となったが、今後、購入時には合い見積もりを対応してほしい。何万以上が必要か等は、これから規程文を作成し、理事会に提出する予定。

<公益社団法人としての在り方検討会> (堀口副会長から報告—資料 4)

- ① 堀口副会長、竹野事務局長、平野監事で行い、今後メンバーを募っていく。
- ② ガバナンスの強化と新規事業の展開を検討していく。

(2) 次回理事会の開催について

- ・2月3日(金) 19:30～ オンライン開催予定。

以上を以て議案等の審議を終了し、20:46 議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

令和4年 月 日

議事録署名人

議事録署名人